

コミュニケーション学 手話

講師	原田 育子 松尾 律子	実施時期 単位数	第2学年前・後期 1単位 (20時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	手話で自己紹介ができ、簡単な会話ができることを目指す。				
授業概要	手話は「手や身体・表情」で表し、「目」で見て理解することばである。外見からみて分かりにくい聴覚障害者のことを理解し、歯科医院での聴覚障害者への対応について学ぶ。手話で自己紹介や簡単な会話ができるように習得する。				
学習方法	講義・実習				
成績評価の方法	授業の目的とねらいが理解出来ているか、手話を読み取れるかのコミュニケーションの基本を判断して、以下のように総合的に評価する。学習態度・手話読み取り(40点) 筆記試験(30点) 手話表現発表(30点)				
教科書	「聴さんと学ぼう！」一般財団法人 全日本ろうあ連盟出版局 Power pointによる授業でプリント(ハンドアウト)を用意する。				
履修上の注意					
参考書	医療手話の手引き(オール図解) 病院ですぐ役に立つ手話 ともに歩むために「覚えよう みんなの手話」 財団法人 全日本ろうあ連盟出版局				
実務経験のある教員 (概要、科目との関連性)	歯科技工士の資格を持ち、歯科医院勤務経験がある。経験をもとに聴覚障害者への手話への対応を習得するよう授業を行う。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1	第1講座 つたえあってみよう 挨拶してみよう	【物やしぐさの表現】 手話と身振りの違い？ 手話がわからないとき
2	第2講座 自己紹介をしてみよう お隣さんへの挨拶	【名前】 漢字の手話や指文字の由来を知る 【家族】 視覚的にわかりやすい表し方紹介
3	第3講座 数字や時間の表現を覚えよう	【数字】 両手で表すことに慣れよう
4	第4講座 趣味と仕事のことを話そう	【趣味】 スポーツは身振りから 【仕事】 手話の特徴 (形・位置など)
5	第5講座 どの手話表現を覚えよう	【住所】 行きたい場所はどこですか？
6	第6講座 『聴覚障害者の生活と コミュニケーション手段』	
7	第7講座 天候とお金の表現を覚えよう	【会話レッスン】 手話会話レッスン
8	第8講座 どの歯が痛いですか？	【会話レッスン】 歯に関する手話単語
9	第9講座 話しかけてみましょう	【歯科医院での会話】 現場での会話
10	第10講座 まとめ・発表	【試験】 読み取りと手話表現